

眼科学

担当指導医師

●本院

教授：黒坂 大次郎

准教授：村井 憲一、橋爪 公平

講師：田中 三知子、新田 順福、木澤 純也

助教：玉田 邦房、石川 陽平、小山田 紘、西田 泰典、鳴海 新平、及川 誠

助教（任期付）：木澤 明実、小笠原 聡、前田可奈子

非常勤講師：志和 利彦、町田 繁樹、福田 敦、吉田 憲史、小林 貴樹、木村 桂、

藤原 貴光

専門研修医：高橋 彩

基本方針：

1. 検査においては、下記の基本的医行為の水準Ⅰ～Ⅲのうち、許容されるものを積極的に実施させ、眼科に特有な検査の原理、手技および結果の意義を習得させる。
2. 治療については眼科領域の治療法の目的と方法を理解させる。特に、手術については助手の役割を分担させ、眼科顕微鏡手術の特徴と助手としての基本手技を体験させる。豚眼での手術体験実習を行う。

実習内容：

1. 学生は指導医と行動を共にする。
2. 手術日には手術室に入り、外回りとして患者の搬送、手術材料の出し入れ、手術記録、DVD 記録とその整理などに参画する。
3. 定例の行事に参加する（総回診、外来教授診、症例検討会など）。
4. 実習によって、医師のあり方、患者および家族との接し方、医の倫理、Quality of Life 生命の尊厳などについて考える。

授業に使用する機械・器具と使用目的

| 使用区分 | 使用機器・器具等の名称 | 個数 | 使用目的 |
|-------|--------------------------------|----|---------------------------|
| 診断用機械 | 試視力表 | 1 | 視力測定 |
| 診断用機械 | 検眼用レンズセット | 1 | 視力測定 |
| 診断用機械 | 自動屈折計 | 1 | 屈折の測定 |
| 診断用機械 | 細隙燈顕微鏡 | 1 | 角膜、前房、虹彩、隅角、水晶体、硝子体、眼底の検査 |
| 診断用機械 | 直像鏡 | 4 | 眼底の検査 |
| 診断用機械 | 倒像鏡 | 1 | 眼底の検査 |
| 実習用機械 | 複合機 一式 | 1 | 臨床実習にて使用 |
| 実習用機械 | クロスリンカー | 1 | 臨床実習にて使用 |
| 実習用機械 | タブレットパソコン iPad Pro Wi-Fi 256GB | 1 | 臨床実習にて使用 |
| 実習用機械 | 自動視野計データファイリングシステム | 7 | 臨床実習にて使用 |
| 実習用機械 | 業務用全自動孵卵器 MARU380-DELUXE | 1 | 臨床実習にて使用 |

